



# みどりの風



令和8年4月22日発行



## 「絆 輝」 を深めていこう

校長 塩津 一弘



令和8年度重富中学校は、新入生293人を迎え、生徒数は844人、職員も新たに13人の転入教職員等を加え、総勢79人でスタートしました。

創立80周年を記念すべき、新年度の始まりにあたり、この1年をこんな願い、思いでの学校づくりと生徒との学校生活をとおした重富中のめざす方向性を共有したいということから、始業式では「絆輝」、入学式では前年度同様「愛」と「熱中」ということばを生徒に送っています。

まず「絆輝」。私は、生徒に自ら輝いて欲しい、さらには周りの方々を輝かせる人になって欲しい「輝」ということばを大事にしています。そこに、生徒会スローガン「絆友躍進 ～絆を深め活気ある重富中～」のことばの中から「絆」。合わせて「絆輝」、みんなで絆を育み、深め、輝こうという願いをこめた造語です。

そして「愛」。私は、この「愛」が最も大切だと思っています。まずは生徒には自分を愛し、家族を愛し、友だちを愛し、支えてくださる先生地域の方々を愛する、さらに重富中を愛して欲しい。そうすることが、「愛され、応援される重富中」にも繋がると考えます。みんなで「愛」を大事にしていきましょう。



さらに、もう一つ「熱中」。熱中するものが見つかれば自分の立ちはだかる壁にもぶつかってける。さまざまなことに挑戦し、熱中できるもの、好きなことを見つけ、大きくはばたいて欲しい。これは1年生だけでなく、2、3年生にも同じことばを送っています。

重富中全員が熱中できるものを大切に活気あふれる学校となることを願い、「愛」と「熱中」、重富中愛を大いに育くむとともに、保護者、地域の皆様方との絆を育み、「絆輝」の実現に尽力したいと考えますので、今年度もあたたかいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和8年度		学校経営グランドデザイン		重富中学校
学校教育目標		自他を尊重し、夢と志をもち、未来を切り拓く生徒の育成		
めざす学校像		「Well-beingの向上」「自立・自走」		めざす教職員像
<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の将来の自立をめざす学校</li> <li>○保護者・地域から「信頼され、応援される」学校</li> <li>○職員一丸となって課題解決する学校</li> </ul>		めざす生徒像		<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の努力を支援する教職員</li> <li>○情熱をもち、生徒のよさや意欲を引き出す教職員</li> <li>○常に学び、社会の変化に対応できる教職員</li> </ul>
育てる力	<ul style="list-style-type: none"> <li>□人を大切にする力 一人一人の存在や思いが大切にされる</li> <li>□自分を表現する力 自分の言葉で伝え、相手の表現を聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□自分の考えをもつ力 主体性(自己思考・自己選択・自己決定力)を育む</li> <li>□チャレンジ(挑戦)する力 失敗を恐れぬ。粘り強さ・自己調整力を育む。</li> </ul>		<b>【自立に向かう手立て】</b> 将来的に <b>自立</b> させましょう。 (将来に渡って生き抜く資質・能力の育成) そのために <b>自信</b> をつけさせたい。 (自己肯定感、自尊感情の涵養) その自信を養うために <b>立場</b> で育てます。 (キャリア発達を目的とした教育活動)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>□小中連携の強化【重中ブロック共通実践事項】                         <ul style="list-style-type: none"> <li>①学習の構えの確立(学習の構え5か条)</li> <li>②学習環境の整備(カバン棚机・イスの整備、教室内美化)</li> <li>③家庭学習の習慣化(家庭学習時間の確保、読書の徹底)</li> <li>④授業改善に向けた取組【学び合い・隣り寄り】の実践</li> </ul> </li> <li>□地域連携の取組                         <ul style="list-style-type: none"> <li>○SSVC+の活用による教育活動の充実</li> <li>○国分高校との探究学習での連携</li> <li>○校外生活指導連絡協議会の充実</li> </ul> </li> </ul> テーマ「小中の系統的指導による、自己調整力と書く力の育成」			
令和8年度 of 取組 - 命を守り、魅力ある学校づくりへ -				

「はい...頑張る心」「ありがとうございます...感謝の心」「おかげさまで...謙虚な心」  
 「すいません...反省の心」「私かします...専任の心」「よい心を育てる『企業』」